2021年8月
第166号

Recycling information

(株)林商店

株式会社 林商店
〒939-1505
南砺市長源寺77
TEL0763(22)2330
FAX0763(22)7678

社長のひとこと

とにかく暑い日が続いていますね！年を重ねるごとにこの暑さが辛くなってきました。子どもの頃は、夏はプールに入りスイカを食べ毎日楽しかった思い出がいっぱいありますが、大人になると暑くてしんどい季節というイメージしかないですね(笑)　今年の夏もコロナ禍で、子どもたちも思うように遊べない夏休みを送っているのがかわいそうですが、楽しい思い出をたくさん作って欲しいですね！

☆今月の癒しフォト

【お問い合わせ先】
フリーダイヤル
ゼロゴミ　ナエコ
0120−053−785

暑い夏がやってきた！～夏の再生資源市況

8月に入り連日猛暑が続いています。夏バテ気味の方も多いのではないでしょうか。そんな中、再生資源市況も夏バテ気味!?その詳細をお伝えします。

■古紙

古紙の輸出市況が依然として高くなっています。特に段ボール古紙がかなり高くなっているのですが、発生量減少に歯止めがかかっておらず、古紙不足が顕著化しています。国内製紙メーカーに納入するので精一杯で、輸出に振り替えられるモノがかなり少ないのが現状です。国内の価格は約1.0円/kg上昇しましたが、全体的には様子見。コロナ禍が長引いており、古紙発生量が元の水準に戻るのはまだまだ時間がかかりそうですね。

■鉄スクラップ

高値圏で落ち着いている相場がやや崩れ始めました。上級スクラップは値上がりしていますが、それ以外はやや値下がりしている状況です。この要因は輸出環境の悪化です。海外のスクラップ買い意欲が低下しており、しばらくはこの様子が続くものと考えています。但し、大きな値下がりは考えにくく、現状価格帯で推移しそうです。値下がり前に是非お持ち込みください！

■非鉄スクラップ

銅スクラップは一旦下落の様相を呈していましたが、ここにきて国際相場が戻りつつあります。古紙同様に銅スクラップの発生量が落ち込んでおりナイモノ高はしばらく続きそうです。アルミスクラップは堅調です。

好調な資源相場ではありますが、若干夏枯れ気味ですね。相場に振り回されない経営を目指して実行していきたいですね！今月もよろしくお願いいたします！

持続可能な古紙リサイクルを目指して～Part2

先月の続きになります。前回は「古紙回収に関する回収頻度の削減＆回収手数料ビジネスへの転換」について書かせていただきました。今回は集団資源回収の在り方についてお話させていただきます。

集団資源回収はその名の通り、地域の諸団体(町内会、児童クラブ、ＰＴＡ等)が行う資源回収のことです。

集団資源回収の殆どが土日に行われています。加えて、集団資源回収での集荷量が年々減少しており、採算のとれないところも増えています。

また「社員の働き方改革」の問題としても大きな課題です。弊社ではこの集団資源回収や段ボールの定期回収等で日祝日も稼働しており、休日出勤の時間が非常に多いです。また弊社のような小規模企業では休日出勤をしても代休をとることが非常に難しい状況です。

昔は「この業界では休日出勤は当たり前」と考えていましたが、社員の皆さんの充実した休日を確保するためには、週末の資源の回収をできる限り平日にシフトしていくことを推進していかなくてはいけません。

この問題を解決していくには地域の皆様のご理解と行政との連携が必要不可欠です。持続可能な古紙リサイクルシステムを確立するためにも各団体様、企業様、店舗様にご協力をお願いすることになります。

未来の子どもたちの笑顔のために、皆様方の御理解を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。